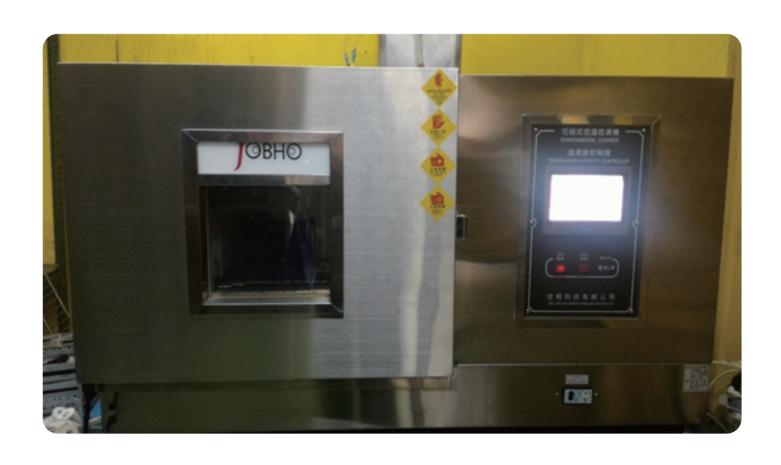
● 環境試験器による環境信頼性試験のご紹介

高温高湿環境を設け、光ディスク劣化の進行状況を模擬する試験です。 温度と相対湿度による影響を受け、光ディスクの保存期限を探求する目的です。 30年、50年を経た後のディスク状態を推論し、平均保管時間を予測する。 業界標準といえば、環境試験器設定条件:温度85℃、相対湿度80%の環境で 96時間に耐えるメディアなら、6年の保管時間は目安と判断する。

● 環境試験器の用途について

本環境試験器は高温高湿環境を設け、ゴム/プラスチック/PC板における材質変化、 強度衰退を観察する設備です。

また、コンテナ内部環境を模擬して、各種類の材料に変色、収縮状況を確認する。高温高湿を浴びた対象品、その性能と特性に変化が起こるかどうかを監視する。



■ 環境試験器の条件設定:

温度: 85 °C 湿度: 80 % RH 時間: 80~120 hrs





● 実験プラットフォーム

★焼き込み装置る

•Controller: VPD 502 v1.2 / Firmware: 5.46b 08/30/16R1

•HDD: WD WD3200AUDX 320GB

•Writer: Pioneer BDR-209DBK /

Firmware: 1.34

•Source: DVD test pattern(4489MB)



★測定設備

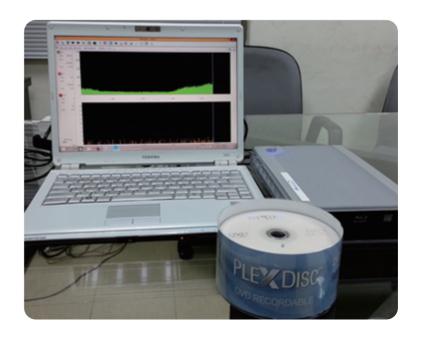
·NB(windows 7 32-bit)

·Reader: LG WH16NS48D /

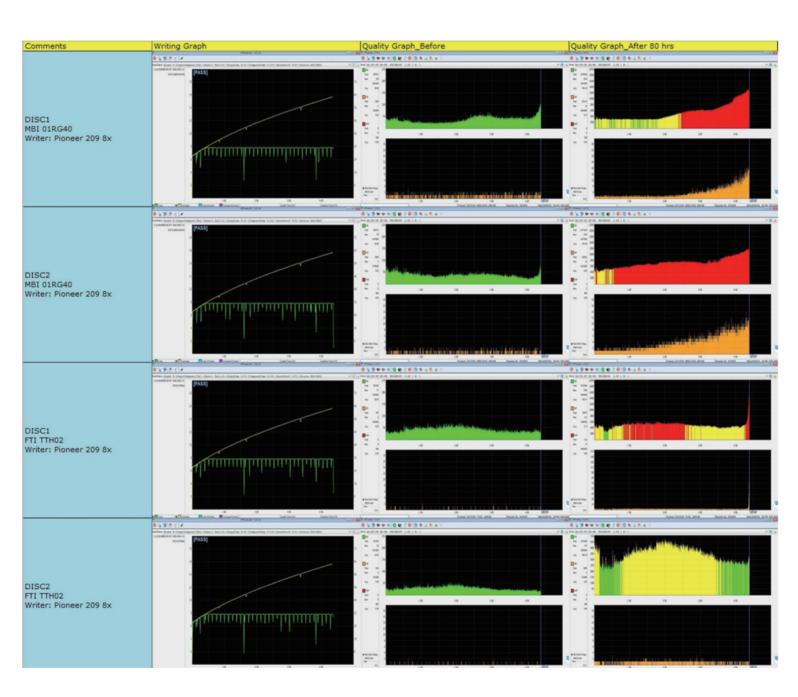
Firmware: 1.D3

·Software: Vptools v1.0.1.6

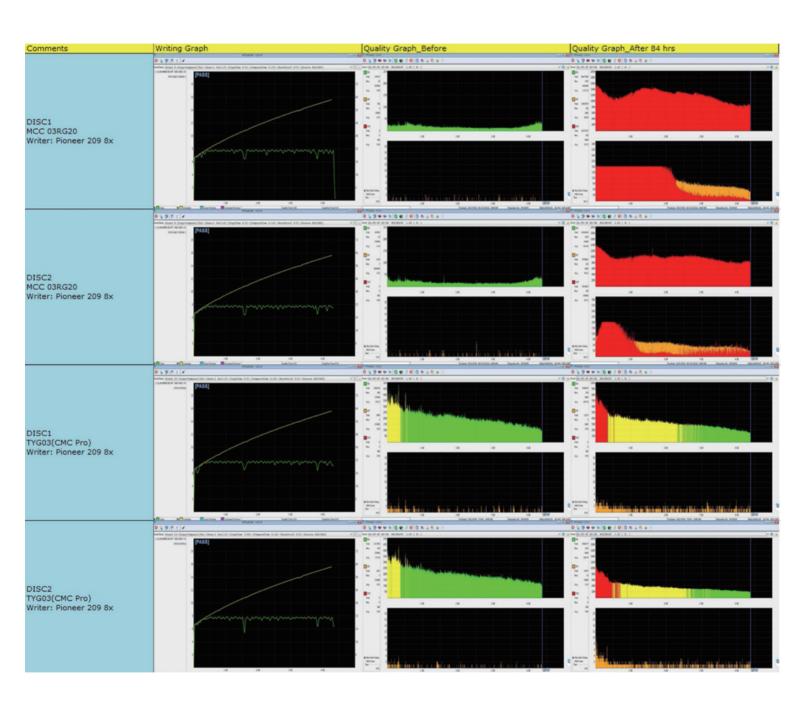
·Scan speed: 8x



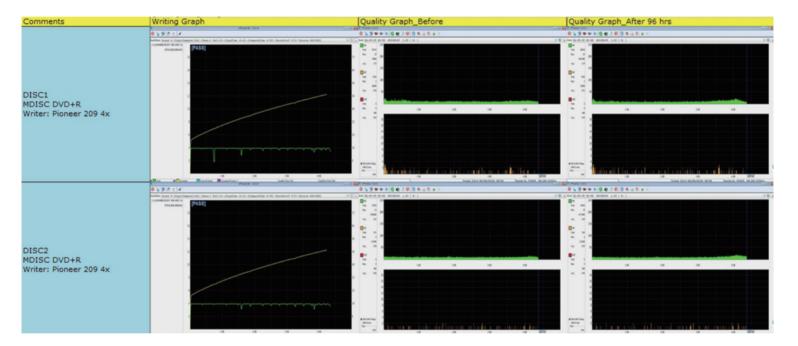
Quality Graph 80 hrs



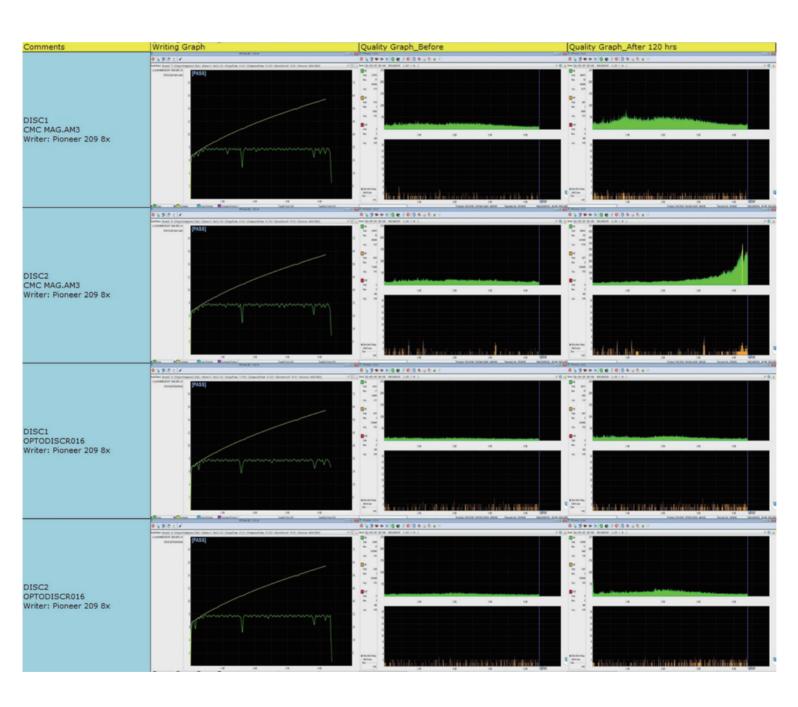
Quality Graph 84 hrs



Quality Graph 96 hrs



Quality Graph 120 hrs



Quality Graph 120 hrs

